

発行 社団法人日本設計工学会北海道支部
監修 竹内 茂(支部長)、菅原幸夫(幹事・HP委員)

平成 17 年度事業

(社)日本設計工学会北海道支部創立 40 周年記念事業

平成17年8月29日～30日に行われました標記事業につき、ご協力いただきました諸氏並びに機関には心よりお礼申し上げます。

本事業では、見学会、技術交流会、および支部創立 40 周年記念研究発表講演会が行われました。

以下、順にご報告申し上げます。

1. 見学会

平成 17 年 8 月 29 日(月)に、北海道立工業試験場 (札幌市北区北 19 条西 11 丁目)を会場に行われました。

当日は午後 1 時に当場に 13 名が参集し、最初に綿貫幸宏場長から試験場の概要説明を頂き、紹介のビデオを拝見の後、技術支援センター技術支援課長 出口信行氏の詳細説明をいただきました。そののち、赤坂さんの引率を頂き、当試験場の 4 研究部門からいくつかの科を選択して頂き、見学させていただきました。

はじめに見学したのは環境エネルギー部で、排水リサイクルトイレの開発、水産系廃棄物の有効利用、凍結スリップ防止パネルに関する研究成果をご紹介いただきました。

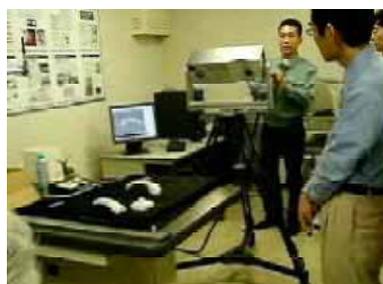


綿貫幸宏場長の説明を聞く



作田部長による環境エネルギー部の説明

次に伺ったのは、製品技術部で、ここでは 3 次元非接触測定機とデザイン開発・福祉機器の開発状況の説明を、岩越製造技術科長、万城目研究職員、桑野研究職員から受けました。



3次元非接触測定機



福祉機器の開発状況



光造形システム

3 番目に見学したのは材料技術部で、研究棟 1 F の展示コーナーにおいて、材料開発におけるいくつかの成果を勝世主任研究員から伺いました。



材料技術部



材料技術部



情報システム部

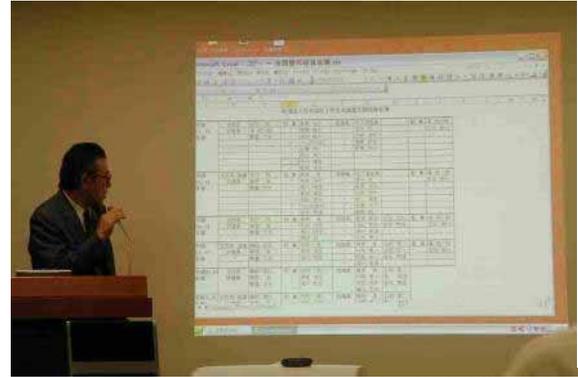
最後に情報システム部を拝見し、多田機械システム科長に概要説明をいただいた後、橋場研究職員、大村研究職員から、電気式人工喉頭、FPGAを用いた組み込みシステム、農業用暗渠排水管洗浄ロボットについて成果を説明していただきました。

2. 技術交流会

上記見学会の後、夕刻には札幌アспенホテルにて技術交流会が開催されました。会は竹内 茂 北海道支部長からの挨拶に始まり、来賓として武蔵工業大学教授 平野重雄先生からご挨拶を頂戴しました。続いて専修大学北海道短期大学教授 石谷榮一先生の音頭で祝杯を挙げ、技術交流の場となりました。有意義な時間も経過し、最後に、株式会社アルトナーの横田成昭氏の音頭で乾杯し、会は成功裏に閉じました。



技術交流会参加メンバー



支部創立40周年記念研究発表講演会での竹内支部長挨拶

3. 研究発表講演会

翌平成17年8月30日(火)には、北海道学術交流会館を会場に、研究発表講演会が行われました。講演会に先立ち、竹内 茂 北海道支部長から挨拶があり、支部の歴史と現況にふれました。講演会は一般講演8件、特別講演1件でした。



特別講演 竹内支部長



一般講演

おわりに

本事業にご協力いただいた北海道立工業試験場をはじめ、来賓の方々、並びに他支部からご参加くださった皆様に心よりお礼申し上げます。有り難うございました。